



平成23年度
防災・日本再生シンポジウム

フェスタ
国立大学2011 JANU

防災シンポジウム in 宮崎2011

～口蹄疫災害、新燃岳火山災害、来る「想定」地震・津波災害への備えを考える～



市民の皆さまの防災意識を高めることを目的として、口蹄疫災害、新燃岳火山災害、来る「想定」日向灘地震・南海・東南海地震・津波による宮崎県をはじめとする九州の被害とその備えを取り

上げ、裏面のプログラムによりシンポジウムを開催します。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



参加費無料
申込み不要

【日時】 **11月1日(火)**

13:00～17:00(12時から開場)

【場所】宮崎市民プラザ オルブライトホール

宮崎市橘通西1丁目1番2号 TEL.0985-24-1008



お問合せ

宮崎大学企画総務部秘書広報課

TEL 0985-58-7100 FAX 0985-58-2818

e-mail: hisyo@of.miyazaki-u.ac.jp

主催：国立大学法人 宮崎大学

共催：一般社団法人国立大学協会、一般社団法人国立大学協会九州地区支部会議

後援：宮崎県、国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所、宮崎県経済農業協同組合連合会、NPO法人みんなのくらしターミナル

防災シンポジウム in 宮崎2011

プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶 菅沼 龍夫（宮崎大学 学長）
- 13:10～13:15 来賓挨拶 牧元 幸司（宮崎県 副知事）
- 13:20～13:45 平成22年宮崎県口蹄疫災害と対策
永山 英也（宮崎県畜産・口蹄疫復興対策局 局長）
- 13:45～14:10 新燃岳火山災害の現状と今後の予測
清水 洋（九州大学理学研究院地震火山観測研究センター長・教授）
- 14:10～14:35 「想定」日向灘地震と南海・東南海地震・津波による宮崎県の被害
原田 隆典（宮崎大学防災環境研究センター長）
- 14:45～16:50 パネルディスカッション
ー災害の想定と防災・危機管理の在り方ー
コーディネーター 善 功企（九州大学西部地区自然災害資料センター長・教授）
- (14:45～15:00) 口蹄疫災害の教訓と農畜産業の災害対策
羽田 正治（宮崎県経済農業協同組合連合会代表理事会長）
- (15:00～15:15) 新燃岳火山災害への備え
鶴崎 秀樹（国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所副所長）
- (15:15～15:30) 宮崎県地震・津波への備え
金井 嘉郁（宮崎県危機管理課長）
- (15:30～15:45) 防災と復興
高橋 和雄（長崎大学名誉教授）
- (15:45～16:00) 防災と県民協働
初鹿野 聡（NPOみんなのくらしターミナル代表理事）
- (16:00～16:50) 討論とまとめ
- 16:50～17:00 閉会挨拶 原田 宏（宮崎大学 理事・副学長）